日刊（昭和七年六月十五日第三種郵便物認可）　昭和十一年十月三日　THE JYOBANSHIMBUN　【土曜日】　第六百四十號　【一】

夕刊

十月二日
發行兼編輯印刷人　伊藤隊次
福島縣平南町五九
發行所　常磐新聞社
日曜祭日翌日休刊
一部二錢　一ケ月　五十錢
廣告料　一行　五十錢
本社　小名濱町古港一
支局所在地
平町材木町二〇
四倉町停車場通り
湯本町新校舍前
植田町金畑五

常磐時評

國民的自覺の要

市町村自治體長の與奪の權は市町村會議員の手中にある。立派な市町村長を獲るも否も要は議員の牛數の感情に依て決定するものである。市町村長たらんとする、何ぞ簡單ならずや。

最近の適例としては平町長の改選がある。少數議員が前以てチャンと御膳立てを作り、恰も盲人が手引の儘に引摺られるの感を何人にも與へた事は否定出來ない事實である。議員そのものが神前に額づくの氣分で町長と云ふ自己の町政一般を委托する人格者を擧げようなどの眞劍な氣持で衝に當つた人が幾人あろう。步一步を進めて言へば、眞に町を愛ひ、町民大衆の爲めになつて自己の責任を果した議員が何人あるだろう。

毀譽褒貶を顧みず、町民大衆の公僕であると云ふ大乘的氣分で、超然たる神の心で對處した議員樣が果してあつたろうか。餘りに月並的で、形式的で、重大なる議員たるの自覺を感知しないで、一二の策動家の爲めに左右される浮草のような議員樣の多きを筆者は悲嘆するのである。

要は市町村民の自覺が第一である。議員の選出は町民の眞の輿論を代表し得る硬骨であり一見識を有し目腐れ金に左右されない人格者を選出すべく、市町村民として深く考慮すべきことである。つまらぬ小才子の巧言や手段的口車に乘ぜられ、又は利息のつもりで選擧權を一つの自己の權利の如く下らぬ奴に選擧をしてやり、恩に着せるが如き行動は餘りに低級であつて現代人は選擧權の行使に充分なる理解と自覺を持たなければならぬ。權利の行使には義務的負債が大半あることを承知しなければ不可ない。

全國漁況統計不能と
近海定置漁業に暗影

奇怪極まる大敷網支配人の言動に
中央水試木村技師憤激

近海定置漁業の雄として毎り前記九高大敷網事務所で策に出る模樣である　因に年二十余萬圓の漁獲高を擧は應ぜぬため過般中央水試同調査は單に大敷網にのみげてゐる小名濱町九高漁業木村技師が來小態々事務所でなく附近海洋を漁場とする部の大敷網事業は同町漁業まで訪れ報告方を交渉したる各當業者にも關する問題關係者には相當重要視されが無理解な松本支配人は「當方は魚あるのが商賣てゐるが此程事業の隆盛を在は兎も角今後不振の場合笠に着る坂本技師支配人のも調査報告などやつてゐらの大敷網事業が全然關横車的行動が中央水産關係れぬと面前でキツパリと拒絶したものでこの非常識なお小名濱町はその成行を者の必證を痛く害し延いて絕しての感に堪えない次第である。は地方水産業の發展を阻止態度に木村技師は痛く憤慨非常に重視してゐる。

遂に五圓臺へ

活氣溢れた
昨日の繭市

昨一日四倉繭市場は高値遂に五圓十八錢に達し、養蠶家を驚喜せしめた

△出廻り　一、七四二貫

安値　四圓廿錢
平均　四圓七十八錢

平署から四氏

全國警察官武道大會豫選へ

今二日福島市武德殿で擧行される全國警察官武道大會豫選に平署からは左記四氏が出席した

△劍道本田三段、室井三段
△柔道鈴木(恒)三段、矢内三段

◇五十圓平第三小學校へ
◇廿圓平町助成會へ
◇廿圓新川町火防組合へ
◇十圓平少年團へ

インチキ極まる
株式店の全員檢擧

被害高は數萬圓の見込み

平署では一日夜平町田町照山隆(三〇)同店事を取調中であるが事件の内容は取引所以外では許れぬ務員常盤今朝吉(五)猪狩重藏(五〇)赤石澤國義(三七)の四名を引致齋藤主法主任係りす

出荷三百二十六俵
相場は保合ひ

平二號、平窪は不調

石城郡販聯の俵米共販内昨一日行はれたが出荷三百二十六俵、相場左の如く前回に比し保合ひ、平二號平窪は不調

平一圓四二錢　大野一
一七二　小川一一五一
平窪一一五八　鹿島一一
四七

寄贈披露

音樂會は九月上旬

主旨部光術

小野田炭礦

奇禍

昨日尼子橋で馬車馬の

從事員表彰式

夕刻には關係者の慰勞會

簡易保險創始二十周年並に郵便年金十周年を記念して關は久和田署長により來る昨一日全國的に夫五日同村小學校で擧行々記念祭を催されたが平局では午前六時半から佐藤局長以下三十名縣社子鍬倉神社に兩加後社前に於て左記優良從事員の表彰式を行ひ午後六時からは同町マルトモホールで簡保、年金事業關係從事員一同の慰勞の宴を張つた

表彰者

渡邊善祐、大和田秀勝
伊藤島之助、猪狩傳、松本重雄、上野當四郎、櫻本爲一、菅野一以上八氏

と願祈壽長

簡易保險郵便年金記念日の平局

田人消
防檢閱
田人村方部消
防聯合秋季檢

簡易保險郵便年金に就いて (二)

一方民衆側に於ける本制度の理解研究は近年頓に盛になり合理的、積極的に之を利用する樣になつて來たが最近は

□團體的に加入し之を利用する向が多くなつたこと

□保險料の生み出しや拂込む方法が合理的經濟的になつて來たこと

を行つてゐた嫌疑によるもの取引法違反並に詐欺賭博罪が構成するらしい

尙同所の空米の取引は一口一千俵に達する大仕掛のもので被害は數萬圓に達し關係者には町會議等もあり注目されてゐる

贈披露

小磯賢一郎方清水文男(三)は古物品約六百貫を載せたトラックを運轉平町に向ふ途中同町長橋上に於て飯野村上高久農長山伊勢松(四七)さんの荷馬車に自動車のアングルを引つかけ脊部に全治三週間の裂傷を負はせた

父兄有志の寄附

磐崎第一小學校父兄有志は此程同校兒童に雨傘四百本と兒童百科辭典卅冊を寄附した

蛭田川改修起工式

郡南蛭田川改修工事起工式は七日午前十時舉行される

鰹船七十二隻入港し
昨年の四倍を水揚げ
その金額何と七十六萬余圓

福島縣水產試驗場調査によ悪く小さかつたのと相場が五十二本二千九百十四八十る九月中の小名濱港入港鰹漁船は七十二隻で漁獲數鰹八錢で一萬五千本台が大漁四百八十七萬六百二十九本廉かつたのに原因してゐるその金額七十五萬九百九十尙入港漁船縣別はさすがれる靜岡縣の三十二隻が筆に遠洋漁業の發祥地といは頭で第二位が地元である本三圓二十二錢で昨年同期と比較し數量では約四倍、金縣の十八隻に次ぎ三重、高額は二萬五千百十九圓七十知、宮城の順となつてゐる一錢の增加を示したが數重に對し金額が比例しなかつたのは例年より鰹が發育が月十日の水揚高二萬三千百で振りで示した初めての高溫度であるが九月中の高溫續本年比較左の如し

一月一度七分低、二月一度六分低、三月一度二分低、四月一度低、五月零度四分低、六月一度二分低、七月零度六分低、八月零度四分低、九月零度四分抵、九月一度五分高

十八ケ月振りで
平均氣溫に上昇!!

稻作には絕好の天候だが
晩秋蠶には病虫發生

小名濱測候所發表による九間部及び平垣部に數年來の月中の同平均溫度は廿二度猛烈な自弧病が發生し該の五分で寒波の影響をうけて盾の雨面を如實に物語る明低溫を續けた過去十八ケ月暗二重奏を農家に訪れてる振りで示した初めての高溫本年一月よりの月平均氣溫度であるが九月中の高溫續本年比較左の如し

一月一度七分低、二月一度六分低、三月一度二分低、四月一度低、五月零度四分低、六月一度二分低、七月零度六分低、八月零度四分抵、九月一度五分高

十九名合格

川崎造船見習工

十八名合格

工事竣工
津地内鮫川護岸工事は工費四千五百圓で此程竣工縣土木課大井川技手が竣工檢査をした

尙同氏は同日上遠野村藤

蛭田川改修起工式

郡南蛭田川改修工事起工式は七日午前十時舉行される

清潔法

秋季
十八、九の兩日

平町秋季清潔法は十八、九兩日警察署通りより二分の

衞生材料・治療器具・

御用命は

白石藥舖

きゝめでうれる　りん病藥　妙淋丹　十日分　三圓

販賣元　小名濱中島通り　電33番

鈴木眼科醫院

本院　植田町
分院　小名濱町古港

看護婦募集

久保田醫院

小名濱町　電話二二番

內科、小兒科、婦人科、花柳科

馬上與八商店

小名濱町小學校下

鰹釣節　製造元　小卸賣

共濟病院

各科專門醫擔當

電話平六四一番

院長醫學博士　長谷部喜久

高木惣治

合理化せる文化的……セメント瓦製造販賣……

小名濱町酉町

矢澤指物店

新進家具一式製造販賣

品質本位

福島縣平町紺屋町三三番地

薄利多賣主義

建築用材　製板　內山材木店

小名濱町後

◇天氣豫報◇

今晚　北西ノ風晴
明日　北東ノ風天氣次第ニ低溫ヲ續ケタ過去十八ケ月暗二重奏ヲ農家ニ訪レテル振リデ示シタ初メテノ高溫本年一月ヨリノ月平均氣溫度デアルガ九月中ノ高溫續本年比較左ノ如シ

一月一度七分低、二月一度六分低、三月一度二分低、四月一度低、五月零度四分低、六月一度二分低、七月零度六分低、八月零度四分抵、九月一度五分高

寄贈披露

會樂ノ音ア

磐崎第一小

小校にピア

ノ一臺を寄

附した披露

小名濱町竹町自動車運送業

昨一日朝午前八時四十分頃

馬車馬の奇禍

昨日尼子橋で

出荷三百二十六俵
相場は保合ひ

平二號、平窪は不調

石城郡販聯の俵米共販内昨一日行はれたが出荷三百二十六俵、相場左の如く前回に比し保合ひ、平二號平窪は不調

平一圓四二錢　大野一
一七二　小川一一五一
平窪一一五八　鹿島一一
四七

寄贈披露

會樂ノ音ア

磐崎第一小

小校にピア

ノ一臺を寄

附した披露

小名濱町竹町自動車運送業

昨一日朝午前八時四十分頃

馬車馬の奇禍

昨日尼子橋で

從事員表彰式

夕刻には關係者の慰勞會

簡易保險創始二十周年並に郵便年金十周年を記念して關は久和田署長により來る昨一日全國的に夫五日同村小學校で擧行々記念祭を催されたが平局では午前六時半から佐藤局長以下三十名縣社子鍬倉神社に兩加後社前に於て左記優良從事員の表彰式を行ひ午後六時からは同町マルトモホールで簡保、年金事業關係從事員一同の慰勞の宴を張つた

表彰者

渡邊善祐、大和田秀勝
伊藤島之助、猪狩傳、松本重雄、上野當四郎、櫻本爲一、菅野一以上八氏

と願祈壽長

簡易保險郵便年金記念日の平局

田人消
防檢閱
田人村方部消
防聯合秋季檢

遂に五圓臺へ

活氣溢れた
昨日の繭市

昨一日四倉繭市場は高値遂に五圓十八錢に達し、養蠶家を驚喜せしめた

△出廻り　一、七四二貫

安値　四圓廿錢
平均　四圓七十八錢

平署から四氏

全國警察官武道大會豫選へ

今二日福島市武德殿で擧行される全國警察官武道大會豫選に平署からは左記四氏が出席した

△劍道本田三段、室井三段
△柔道鈴木(恒)三段、矢内三段

◇五十圓平第三小學校へ
◇廿圓平町助成會へ
◇廿圓新川町火防組合へ
◇十圓平少年團へ

インチキ極まる
株式店の全員檢擧

被害高は數萬圓の見込み

平署では一日夜平町田町照山隆(三〇)同店事を取調中であるが事件の内容は取引所以外では許れぬ務員常盤今朝吉(五)猪狩重藏(五〇)赤石澤國義(三七)の四名を引致齋藤主法主任係りす

眞根井氏の寄附

平町新川町眞根井藤馬氏は亡母セイ女史の遺志により此程左記の如き寄附を行つ

川橋の竣工檢査をした

鮫川護岸工事竣工

川護岸工事は工費四千五百圓で此程竣工縣土木課大井川技手が竣工檢査をした

尙同氏は同日上遠野村藤

十九名合格

川崎造船見習工

平職業紹介所扱の川崎造船所見習工試驗は此程郡山公園で行つた四十六名の受驗者中十九名合格で來る五日に入所

十八ケ月振りで
平均氣溫に上昇!!

稻作には絕好の天候だが
晩秋蠶には病虫發生

小名濱測候所發表による九間部及び平垣部に數年來の月中の同平均溫度は廿二度猛烈な自弧病が發生し該の五分で寒波の影響をうけて盾の雨面を如實に物語る明低溫を續けた過去十八ケ月暗二重奏を農家に訪れてる振りで示した初めての高溫本年一月よりの月平均氣溫度であるが九月中の高溫續本年比較左の如し

一月一度七分低、二月一度六分低、三月一度二分低、四月一度低、五月零度四分低、六月一度二分低、七月零度六分低、八月零度四分抵、九月一度五分高

鰹船七十二隻入港し
昨年の四倍を水揚げ
その金額何と七十六萬余圓

福島縣水產試驗場調査によ悪く小さかつたのと相場が五十二本二千九百十四八十る九月中の小名濱港入港鰹漁船は七十二隻で漁獲數鰹八錢で一萬五千本台が大漁四百八十七萬六百二十九本廉かつたのに原因してゐるその金額七十五萬九百九十尙入港漁船縣別はさすがれる靜岡縣の三十二隻が筆に遠洋漁業の發祥地といは頭で第二位が地元である本三圓二十二錢で昨年同期と比較し數量では約四倍、金縣の十八隻に次ぎ三重、高額は二萬五千百十九圓七十知、宮城の順となつてゐる一錢の增加を示したが數重に對し金額が比例しなかつたのは例年より鰹が發育が月十日の水揚高二萬三千百で計三百數十圓の無錢飮食ら百廿圓の材木詐欺を働た惡グル

十九名合格

川崎造船見習工

十八ケ月振りで
平均氣溫に上昇!!

稻作には絕好の天候だが
晩秋蠶には病虫發生

小名濱測候所發表による九間部及び平垣部に數年來の月中の同平均溫度は廿二度猛烈な自弧病が發生し該の五分で寒波の影響をうけて盾の雨面を如實に物語る明低溫を續けた過去十八ケ月暗二重奏を農家に訪れてる振りで示した初めての高溫本年一月よりの月平均氣溫度であるが九月中の高溫續本年比較左の如し

一月一度七分低、二月一度六分低、三月一度二分低、四月一度低、五月零度四分低、六月一度二分低、七月零度六分低、八月零度四分抵、九月一度五分高

鰹船七十二隻入港し
昨年の四倍を水揚げ
その金額何と七十六萬余圓

福島縣水產試驗場調査によ悪く小さかつたのと相場が五十二本二千九百十四八十る九月中の小名濱港入港鰹漁船は七十二隻で漁獲數鰹八錢で一萬五千本台が大漁四百八十七萬六百二十九本廉かつたのに原因してゐるその金額七十五萬九百九十尙入港漁船縣別はさすがれる靜岡縣の三十二隻が筆に遠洋漁業の發祥地といは頭で第二位が地元である本三圓二十二錢で昨年同期と比較し數量では約四倍、金縣の十八隻に次ぎ三重、高額は二萬五千百十九圓七十知、宮城の順となつてゐる一錢の增加を示したが數重に對し金額が比例しなかつたのは例年より鰹が發育が月十日の水揚高二萬三千百で計三百數十圓の無錢飮食ら百廿圓の材木詐欺を働た惡グル

上小川村大字芝原五平久保

上小川村大字芝原五平久保をなした廉により昨一日平町出身關東軍司令部附陸軍通譯官高梁榮之助氏は本年署に引致取調中であるが尙今晚程歸省各方面に挨拶した日本來平し平區裁判所を明日

高梁氏歸省

平町出身關東軍司令部附陸軍通譯官高梁榮之助氏は本年署に引致取調中であるが尙今晚程歸省各方面に挨拶した日本來平し平區裁判所を明日

材木商植野義重(三)は本年

材木商植野義重(三)は本年四月以來平町石川亭外各所同町十五丁目佐川材木店か五月以來平町石川亭外各所同町十五丁目佐川材木店か

宮城控訴院長櫻田久氏は昨

宮城控訴院長櫻田久氏は昨一日來郡湯本松柏館に一泊今二日來平し平區裁判所を視察した

櫻田宮城控訴院長來平

櫻田宮城控訴院長來平

簡易保險郵便年金に就いて (二)

一方民衆側に於ける本制度の理解研究は近年頓に盛になり合理的、積極的に之を利用する樣になつて來たが最近は

□團體的に加入し之を利用する向が多くなつたこと

□保險料の生み出しや拂込む方法が合理的經濟的になつて來たこと

"これには驚く"

材木詐欺
無錢飮食
三百余圓

上小川村大字芝原五平久保をなした廉により昨一日平町出身關東軍司令部附陸軍通譯官高梁榮之助氏は本年署に引致取調中であるが尙今晚程歸省各方面に挨拶した日本來平し平區裁判所を明日

材木商植野義重(三)は本年

材木商植野義重(三)は本年四月以來平町石川亭外各所同町十五丁目佐川材木店か五月以來平町石川亭外各所同町十五丁目佐川材木店か

宮城控訴院長櫻田久氏は昨

宮城控訴院長櫻田久氏は昨一日來郡湯本松柏館に一泊今二日來平し平區裁判所を視察した

櫻田宮城控訴院長來平

櫻田宮城控訴院長來平

簡易保險郵便年金に就いて (二)

一方民衆側に於ける本制度の理解研究は近年頓に盛になり合理的、積極的に之を利用する樣になつて來たが最近は

□團體的に加入し之を利用する向が多くなつたこと

□保險料の生み出しや拂込む方法が合理的經濟的になつて來たこと

一方民衆側に於ける本制度の理解研究は近年頓に盛になり合理的、積極的に之を利用する樣になつて來たが最近は

□團體的に加入し之を利用する向が多くなつたこと

□保險料の生み出しや拂込む方法が合理的經濟的になつて來たこと

ことは詢に喜ぶべき傾向と云ふべきである、團體加入者十五人以上團體となり保險料も三百圓を

又岩手縣一關區內の三村の「平野村平田保險組合」なる簡易保險團體加入組合來るだけ容易に掛けられる組合の代表者廣木氏はすべて十四部落民は各保險團體をまたそれを六ケ月分以上前

山形縣鶴岡市最上町の簡易保險組合等はその代表的のもので現在の組合員約五百名、其の加入件數は實に七百件に亞んとして居り、一ケ月の保險料も三百圓を遙かに超えて居る狀況で、

又福島縣平野村で本春は町の部落團體等は仙台局管內保險團體約四千五百組中內保險團體約四千五百組中

共の他宮城縣仮野川局の『母の會』とか、同縣前谷地局の愛國婦人團體福島縣高野郡山形縣新庄萬場れによる增收等によつて保險料を掛け込むとか、或は

町內福利增進に利用され、秋には結球白菜、甘酒糀等共同購入に充てゝゐる。尙を共同購入して盛所經濟に資し、又は靑年會の事業費他に約百組の團體組織があて、或は敬老會費に充當し、

投じ又は組合員の長壽祈願

五月立派な公會堂を建設し祭を行ふとか云ふ風に極めて有效に之を使用目睹し活動を爲してゐるのであ

又拂込む保險料の方も出來るだけ容易に掛けられる

薄利多賣主義
建築用材　製板　內山材木店
小名濱町後
衞生材料・治療器具・
御用命は　白石藥舖
きゝめでうれる　りん病藥　妙淋丹　十日分　三圓
販賣元　小名濱中島通り　電33番
鈴木眼科醫院
本院　植田町
分院　小名濱町古港
看護婦募集
各科專門醫擔當
共濟病院
電話平六四一番
院長醫學博士　長谷部喜久
高木惣治
合理化せる文化的……セメント瓦製造販賣……
小名濱町酉町
新進家具一式製造販賣
品質本位
矢澤指物店
福島縣平町紺屋町三三番地
鰹釣節　製造元　小卸賣
馬上與八商店
小名濱町小學校下
內科、小兒科、婦人科、花柳科
久保田醫院
小名濱町　電話二二番

營業新聞

小品

交へぬ心

芝　不二子

祖母の北國訛混つて、母の馬鹿丁寧なしかも何時もよ〳〵數倍の劍を含んだ言葉が、うと〳〵とまどろみかけてゐた私の神經を、鋭く呼び覺ました。何時もの如く、一寸の事から端なくも一寸の事を耳にする事滅しさうもないこの爭ひ、を發して、しかもそれが女特有のまだるつこさで、最初の一つ端を忘れて了つて、話の處所にふれずにお互ひ不完全な人間でございますの買言葉の尻尾を摑み合つては、虚勢を張つての爭でら、何故素直な心でかう云ふ事が明らかだつた。かつては見れぬのだ、人間社ある事が明らかだつた。かつては見れぬのだ、人間社うした肉親の裸になり切れない煩雜な爭を耳にする事滅しさうもないこの爭ひ、は、私にとつては聞くに耐へぬ悲しみである。何時ものの風邪で床に就いてゐる事を考へた場合は？　成程のだが、かうした爭は鎭め私は他人とは母や祖母の様様がないだけに、屈桃腺かに爭はない。しかし少くとら出る高熱以上に耐ふるにも文學に志してゐる者が何苦しいものなのだ。どうしも藝術にて人間同志が裸になり切つ生きる事を以て、自分を完話せないものなのか、古風成しようと一度決心した人な言葉だが『腹と腹できめ間が、あらゆる社會面で捨る』といふ事がある。いは身になり切れないのは何故ゆる男と男の約束といつたものだ、むりに難ぐせを様な態度が、どうして總べをいてのみ豈いはんや、日ての人間の上に活用出來な常の總べての生活面にをいいか、虚僞の假面の中で幾ら儀否を續けようとも、唯一片の眞心すらも傳へようがないものを、あらゆる体以上に虚飾を要する。時と裁と虚節をかなぐり捨て裸してはそれを身だしなみと心で語り合ふ事が出來ないふ品のいゝ言葉で呼ぶ。だらうか。さうする事によつて殆ど人間と云ひ得る徳僞とは定まるまいが、自分べての人間、增して少しでも血の繋りのある人間同志の間では、どんなに美しい了解を結ぶ事が出來る事かあれからもう四年過ぎて了つた。父は三年前に死んだし、嫂に既に二人の子供の母親になつてゐる。そのうちいつからかなが子は嫂を姉さん姉さんと呼んでゐた。無論二人の妹達も直ぐ彼女の眞似をして、もう照江さんなぞとは夢にも云はなかつた。

なが子はよく寢入つてゐる妹達の蚊帳の中で眼をつむつて聞いてゐた。然し、そのうち返し言葉一つしないで大人しく階段を踏んで行く兄を知ると、流石に中々勝利相殺る寂しい家へ歸る毎に嫂への信頼を溶洞の生じてくゐのを覺えんのであつた——。

（六）

なが子はよく寢入つてゐる妹達の蚊帳の中で眼をつむつて聞いてゐた。然し、そのうち返し言葉一つしないで大人しく階段を踏んで行く兄を知るや、流石に中々勝利相殺る寂しい家へ歸る毎に嫂への信頼を溶洞の生じてくゐのを覺えんのであつた——。

そして到頭四年目に、初めあれ程望んでゐた妹らしい昌ちやんが出來ました。

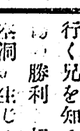
三つになつた昌一が奥のを感じた。

妹達は相も變らずなが子方からトン〳〵と走つてきた。前向きになつた薬子のの周りに集つてきたが、後には萎びかゝつた乳房が無恰好にぶら下つてゐるし、店先へ思ふやうになつた。

「姉さんが一人で働いてるとたのに。

今度初めて一年振りに歸つて最初に見たものは、店先の嫂の姿であつた。

あら、お歸りなさい。皆待つてましたよ。この次の列車かと思ひこんでゐたのに。お迎にも出ないで濟みませんでしたね。葉ちやん、そらをばちやまのお歸りよせいか嫂のやつれ方は一入



青嵐

田端弓子

短歌

植田直枝

——みごもりて——

ほろほろと草笛の音が郷愁をいざなふまゝに
涙さしぐむ

ふくよけき乳房をなでて鏡台にまむかひ座す
夕心かな

身ごもりて化粧うすらに籠り居る吾れ仄かなり木せいの香

宮本英子

そむきあひうち默し居るに耐へかねて吾夫へまた言葉かけたり

幸福

大森竹夫

ふかぶかと九月の空はいや澄めりおほどかに飛ぶとびのはるけし

幸福なんて

亂れ飛ぶ

與太は

投稿歡迎

いつかの新聞サ若竹の米龍姐さんの事が出て居たが俺もアノ人ならだまつて一票ヘレル、純粋の小名濱子だけに中々愉快な人だ、歌もよい、氣立も良い愛嬌も良い、こんどの投票にナンバーワンの榮冠を獲得させたいものだ、むりに難ぐせをつければ大丈夫二人前の大きさがある、何がつて？口の事ヨ、だケントモ笑ふ時の其の大きな口許なんてトツテモイトコアットイ

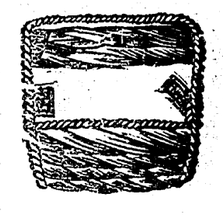
（口許に惚れた男）

『あの聲でトガク喰ふかよ山ほどゝぎす』と言ふ唄があるがホントに見かけによらない人がある、名前は遠慮するが〇〇君、口先の上手な事ばかり言わないでたまには千に一つは實行してみたらどんなものだらう。君の事を千三ツと言ふ人があるがむべなるかなと思ふ自分の頭に聞いてむりをしないでそうしたなら君はどんなに奥床しいそして皆に尊敬される事だらうと思ふ

（將來を思ふ親友）

銘酒は……清水の界世

發賣元　清水屋本店
小名濱町電話六番



平尼子橋際　内郷村小島
親切第一　室内完備
山形屋旅館
◆壹宿六十錢より勉強致します
◆女中入用◆

大正火災保險株式會社
三井生命保險株式會社　代理店
磐城水產工業株式會社
鑛油部
魚市場
小名濱町築港内
電話一四四番

開店御披露
御料理　御待合
幸樂
小名濱町磐城座横（幸樂通り）
今回鳥料理、海老料理に腕自慢のコックを聘し住宅裏に清楚なる旅亭を新築致し九月六日より華々しく開店致しました、從來の御交誼に倍し何分の御引立を懇願申上ます。
鈴木昇七敬白

平南町
看護婦附添婦御急命に應じます
平看護婦會
會長　清野キヨ
電話三〇七番

看護婦募集
多忙に付き至急二十名を求む
但し有資格者
横濱市神奈川區御殿町一三
神奈川看護婦會
申込受付　江名町北町坂本千代子宛
希望者は手紙にて申込も可

▼至急募集▲
見習（兼給仕）　壹名
高等小學卒十五才ヨリ十七才迄
仲仕　壯健ノモノ　六名
三十才迄
至急事務所迄御申出下サイ
小名濱運送株式會社
小名濱町中島通り
電話一〇六番七八番

派出看護婦家政婦の求めに應ず
福島縣湯本町
樋口産婆看護婦學校
隨時生徒募集

フォード自動車並に純正部分品各附屬品販賣及修繕
フォード特約販賣店
久保田商店
平町大町十一番地
電話三二二番

洋品は
つるや
平町四丁目　電話一四〇番

親切第一の家政婦は
昭和家政婦會へ
電話二七一番
お願致します
平田町五番地　電話一七二

優秀！美術的印刷の御用命は
長瀬印刷所
小名濱磐城座入口

撞球
ビリヤード
金波

農村を明るくするもの
日食の魚粉末（フィッシュミール）
飼料として……肥料として
有効適切は一度御試験の人は保證す
御申越次第見本持參社員が御說明申上ます
日本食料工業株式會社
小名濱出張所

技術流行型揃安價敏速に
御注文に應ずる
小松洋服店
平町才槌小路十二
小松正治

河線用鐵線
蛇籠建築用鑛山
用金網幌帳
ネズミ取金網
共他金網
一式製造
眞
青木眞治
福島縣平町
鎌田町五三

鐵道省指定記念に
こたき　ゆきの
皆樣の足貸を無くする
無料大衆サービス!!!

◆乘合自動車は……
ユモト——小名濱間無料サービス
乘車券を御利用下さい
乘車券　ユモト驛前（湯本自動車商會）
差上所　矢内自動車部
小名濱　馬目自動車部
西野屋輪店

◆貸切自動車は……
ユモト——小名濱間五人樣以上無料サービスいたします
（サービス料金はお勘定よりお引き致します）
△そうしますと共の他の方面からの皆樣にはどういふ事になるか？
平町方面からはコタキまでの料金二圓のうち一圓はコタキサービスになり結局お一人二十錢づゝ、泉驛、江名町方面からも二十錢づゝですむことになります
△尚御宴會は從前通り二十人樣より平、植田までお迎ひ自動車を差上げて居りますからこれまた合せてごし〳〵御利用下さる樣御願申上ます
（御宴會は前以つて電話にて御申込下されば一層便宜です）

小瀧鑛泉
湯の瀧
鐵道省指定旅館
電話【小名濱】一〇三番